

平成 31 年の年頭のご挨拶

国立国会図書館長
羽入 佐和子



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

国立国会図書館は、昨年、創立 70 周年を迎えることができました。これも国会議員の皆様の日頃のご支援の賜物と心から感謝いたしております。今年は次の 10 年に向けての最初の年として、また、創立 100 周年をも見据えて、国立国会図書館が創設された際の崇高な理念を心に刻み、より一層国会サービスの充実に努めてまいりたいと存じます。引き続きご支援とご指導をお願い申し上げます。

国会活動の補佐の中心をなしている調査及び立法考査局は、国立国会図書館の一部局として、国会議員の皆様からの個別のご依頼を受けて日々調査を行っており、ご提供する調査回答の件数は、近年では年間約 4 万件となっております。調査に当たっては、秘密の厳守と不偏不党はもちろんのこと、国会議員の皆様からのご要望にお応えすべく、迅速性と正確性の確保に最大限の努力を傾けております。調査回答は、資料の提供にとどまらず、調査報告書の作成や面談によるご説明など、ご要望に応じて充実に努めております。

また、調査及び立法考査局では、今後の国政課題を予め想定した上で調査研究を重ねて論文等を執筆し、各種刊行物としてご提供することにも力を注いでおります。本誌『レファレンス』は昭和 26 年 5 月創刊の調査及び立法考査局の基幹誌であり、政治、経済、社会の幅広い分野の国政課題について、歴史的な経緯や諸外国の制度を紹介しつつ、中長期的な視点から論考するものです。今後も、事実とデータに基づいた中立的かつ客観的な分析を基として、わかりやすくまとめた記事を提供してまいります。

このほかにも、国政課題の背景・論点等を簡潔に解説した『調査と情報—ISSUE BRIEF—』、諸外国の法令の翻訳・解説を掲載した『外国の立法』、外部の専門家や研究機関等の協力を得て行う各種調査プロジェクトの報告書等も刊行しておりますので、併せてご利用いただければ幸いです。

昨年は、アジア太平洋議会図書館長協会 (APLAP) 大会を東京で開催し、成功させることができました。これもひとえに国会議員の皆様のご支援あってのことと感謝しております。これからも諸外国の立法補佐機関との連携を更に深め、国会議員の皆様にご提供する調査に役立ててまいります。

また、衆参両院事務局と協力して国会会議録検索システムを構築し、インターネットを通じて提供しております。このシステムは、国会と国民とをつなぐという役割を果たすための一翼を担うものです。今後、更にその利便性を高めるための取組を進めてまいります。

これからも、国会議員の皆様のご期待に応えることができますよう、国内外の社会の変化に対応しつつ、普遍的視点をもって国会サービスの充実に努めてまいります。

本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。